謝　辞

本論文を終えるにあたり、本論文の作成において、終始一貫して丁寧なご指導ご鞭撻を賜りました、指導教員である長崎大学大学院生産科学研究科 中村修准教授に心より感謝と敬意の意を申し上げます。

学位論文審査の労をお執りくださいました長崎大学大学院生産科学研究科 武政剛弘教授、長崎大学環境科学部 早瀬隆司教授、保坂稔准教授には、多くの貴重なご助言と温かいご支援を賜りました。記して感謝申し上げます。

本学位論文は「組織のISOマネジメントシステム運用とコンサルタントにおけるマネジメントシステム認識の関連性の調査」、「組織の作成記録数と規格の要求する記録数についての比較研究」、「多様化するマネジメントシステムの比較調査」の3つの研究テーマをもとに構成されています。

ISOマネジメントシステムの研究にあたり、まず前提として、ISO規格の意図する根本的な考え方や規格要求事項に対する解釈において、マネジメントシステム専門家として様々な助言、ご指導をいただきました株式会社小林経営研究所 代表取締役 小林久貴氏、あおいコンサルタント株式会社 取締役 山本昌幸氏に深く御礼申し上げます。

「組織のISOマネジメントシステム運用とコンサルタントにおけるマネジメントシステム認識の関連性の調査」に関する研究については、お忙しい中、アンケート調査にご協力いただきました多くのISO取得組織のご担当者の方々に感謝申しあげます。

更に、本論文の主旨にご賛同いただき、コンサルタント会社やコンサルタントをご紹介賜りました、組織の経営者および管理職の方々にも深く感謝申し上げます。

コンサルタントの方々には、ご紹介にもかかわらず、快くアンケート調査にご協力賜りましたこと御礼申し上げます。

「組織の作成記録数と規格の要求する記録数についての比較研究」においては、ヒアリング調査にご協力いただきました24社の組織の方々に御礼申し上げます。記録数の調査以外においても、組織の運用実態について多くを学ばせていただく機会をもつことができたことを心より感謝申しあげます。

「多様化するマネジメントシステムの比較調査」においては、各認証機関の

関係者の方々に各システムについての詳細な情報提供をご協力いただきました。深く御礼申し上げます。

また、学会活動を通して、ご意見、ご助言をいただきました、先生方に感謝申し上げます。

最後になりましたが、博士課程に進学する機会を与えてくださり、様々な勉強の機会を与えてくださいました野村不動産株式会社 田中純一氏に深く感謝し、御礼申し上げます。

本研究の成果が皆々様のご期待に沿うものかどうか甚だ疑問ではありますが、ここに重ねて厚く謝意を表し、謝辞といたします。